

第2回「ものづくり日本大賞」受賞について

新日本製鐵株式会社は、第2回「ものづくり日本大賞」において、「重荷重鉄道用高耐摩耗・耐内部疲労損傷性レール」で経済産業大臣賞を、「たたら製鉄法による若手自身の手による砂鉄と木炭を使った鉄づくりの取り組み」で九州経済産業局長賞を受賞しました。

受賞案件の概要

1. 重荷重鉄道用高耐摩耗・耐内部疲労損傷性レール

(1).受賞名 : (製品・技術開発部門) 経済産業大臣賞

(2).受賞者名 : 上田 正治 (技術開発本部 八幡技術研究部) 他8名

(3).内容 :

重荷重鉄道用レールに要求される高度な耐摩耗性・耐内部疲労損傷性を実現するため、炭素含有量を増加させることにより耐摩耗性の飛躍的な向上メカニズムを解明するとともに、炭素含有量増加に伴う延性の低下等の弊害を克服するための新たな製造法の開発に取り組み、新幹線の約3～4倍の荷重を支えるレールを開発。

2. たたら製鉄法による若手自身の手による砂鉄と木炭を使った鉄づくりの取り組み

(1).受賞名 : (青少年部門) 九州経済産業局長賞()

(2).受賞者名 : 八幡製鐵所他

(3).内容 :

「日本の古代製鉄法『たたら』の操業実験」「ものづくり絵本」「小中学校での教育プログラムへの参画」など、若年層に対する総合的な「ものづくり教育」を実施し、日本のものづくりの心の伝承を行なっている。

「たたら」操業実験

- ・ 原料の入手～レンガ炉作り～製鉄操業～鉄製品取り出しまでの鉄づくりの全工程を体験(2002年から2006年までで11回実施)
- ・ 「たたら」の簡易メニューとして、電子レンジを使用した鉄づくり実験を体験
- ・ 一流の講師から、体験した鉄づくりのサイエンスを学習
- ・ 工場見学を通じて、現代と古代の鉄づくりの違いを比較しながら学習

ものづくり絵本

- ・ 鉄づくり、街づくり、環境対策などをテーマとした学習絵本を製鐵所見学・博物館などで無料配布。2001年以降、これまでに7巻、約60万部を発行。

教育プログラムへの参画

- ・ 省エネルギー・環境学習、公開研究授業などの教育プログラムに参画し、ものづくりの面白さを伝授。

()地域貢献賞として今回創設された賞。ものづくり日本大賞に応募があったものの中から、ものづくりを通じた地域への貢献ということを重視し、これらにより特に優れた成果を挙げた個人・グループ、企業を表彰。

1. 経済産業大臣賞

受賞したレール



受賞式（8月7日 都内ホテル）



2. 九州経済産業局長賞

たたら実験操業



八幡製鉄所



科学技術館

学習絵本



（お問い合わせ先）総務部広報センター TEL：03-3275-5021

以上